

GX-ETS（日本版排出量取引制度）の本格導入と 経営へのインパクト —カーボンクレジット活用の可能性—

参加無料

オンライン開催
(Zoomウェビナー)

日時

2025年 10月10日(金)
10:30~12:00

炭素に価格が付く時代、 企業はいかにして競争優位を確立すべきか

2026年のGX-ETS・Phase2施行は、GHG排出量が10万t以上の大企業にとって、新たなコスト負担のリスクであると同時に、排出量やカーボン・クレジット売却等、新たな事業機会の扉を開く鍵ともなり得ます。本セミナーでは、実施機関・学識経験者・第一線の実務家のそれぞれから各界を代表する有識者をお招きし、GX新時代において企業のリスクを最小化し、企業成長を実現する戦略の羅針盤を探ります。

セミナーのお申込み

締切:10/7(火)

下記のリンク先、もしくはQRコードのセミナーページからお申込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_0RweHzTmSEq_hEP8G1bo_A

- 定員は設けませんが、申込多数の場合には締切前に受付を終了させていただく場合があります。
 - 当日参加用ウェビナー接続先URL・IDはエントリー完了後、メールにて自動送信されます。
 - 主催・共催企業の同業者の方は参加をお断りする場合がございます。
- ※裏面下部の情報の取り扱いについてのご案内もご確認ください。



プログラム

開会ご挨拶

堤 伸浩

東京海上日動火災保険(株) 常務執行役員

特別講演

「GX-ETS Phase2の制度設計」

須藤 幸郎 様

株式会社 脱炭素推進機構 理事(カーボンプライシング担当)

「排出量取引を踏まえた企業戦略 ～カーボンクレジット活用の観点～」

吉高 まり 様

一般社団法人バーチュデザイン代表／
東京大学教養学部客員教授／慶應義塾大学特別招聘教授

「カーボンニュートラル実現に向けたGX-ETS/カーボンクレジット方針」

野坂 有紀江 様

キリンホールディングス株式会社 CSV戦略部

終わりに

「弊社取り組みについて」 東京海上日動火災保険(株)

※プログラムや演題は予告なく変更になる場合があります。

講師ご略歴



須藤 幸郎 (すどう・ゆきお)

株式会社 脱炭素推進機構 理事(カーボンプライシング担当)

1992年 石油連盟入局
2003年 企画部企画グループ長
2016年 企画部長
2021年 理事 事務局長
2024年 脱炭素成長型経済構造移行推進機構 企画・総務部長(出向)
2025年 理事(カーボンプライシング担当)



吉高 まり (よしたか・まり)

一般社団法人バーチュデザイン代表／東京大学教養学部客員教授／
慶應義塾大学特別招聘教授

米国ミシガン大学環境・サステナビリティ大学院科学修士。慶應義塾大学大学院政策・メディア科博士(学術)。環境金融コンサルティングの第一人者として、サステナビリティとビジネスの両立を提言。IT企業、米国投資銀行などでの勤務を経て、2000年より三菱UFJモルガン・スタンレー証券においてクリーン・エネルギー・ファイナンス部を創設、環境金融コンサルティング業務に長年従事。現在は多様なセクターに、気候変動、GX、サステナブルファイナンスなどについてアドバイス等を提供。GX推進機構運営委員等も務める。



野坂 有紀江 (のさか・ゆきえ)

キリンホールディングス株式会社 CSV戦略部

学生時代、微生物の生合成経路を研究。
2016年 シンクタンクで温暖化対策制度の推進支援
2018年 環境省 国際連携課(出向) G20開催やASEAN環境インフラ展開支援
2020年 シンクタンク帰任、SHK制度・SHIFT事業支援、水素・CCSの調査
2023年～ キリンホールディングスCSV戦略部 環境チーム所属。キリングループ環境ビジョン2050におけるコンセプトである統合的アプローチに則り、グループの気候変動戦略策定を担当。TCFDシナリオ分析を用いた経営へのインプットやCDP開示も実施。

※お申し込みの際等にご記入いただいた個人情報は、東京海上日動火災保険株式会社、東京海上HDグループ各社および本セミナーの講師をお務めいただく各社グループにて本セミナーの運営および関連する情報提供のために利用させていただき、その他の目的には一切利用いたしません。ご同意いただいたうえで、お申し込みください。

本セミナーに関する照会先

東京海上日動火災保険株式会社
グローバルリスクマネジメント本部
製造・消費財産業部 営業第二チーム

担当: 森下
TEL 03-3285-1793